

代表的な岐阜県の水稲栽培こよみ(品種:コシヒカリ(飛騨地域))

『コシヒカリ』の品種特性

- (1)食味が極めて良い品種である。
- (2)いもち病や倒伏に弱い。

『土づくりのポイント』

- (1)秋耕起と排水の励行。
- (2)稲わら全量還元又は堆肥等有機質の適度な投入。
- (3)農カアツプ(80kg)施肥。
- (4)深耕(目標18cm)

月別	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11~3月	
旬	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	土づくり期間	
生育過程		播種		育苗期	植え付け	活着期		分けつ期		分けつ期	形成期		出穂期		登熟期		登熟期		收穫期				
作業名	①種子消毒	②耕起 播種		③基肥施用	④代かき 田植え・⑤箱施薬散布	⑥雑草防除		⑦早期中干し		⑧中間追肥	⑦中干し(かかどが3cm沈む程度)		⑩病害虫防除(1) 畦畔除草(カメムシ対策)	⑪病害虫防除(2) ⑫穂肥散布(1)	⑫穂肥散布(2)	出穂	⑬病害虫防除(3)		⑭落水		⑮収穫		⑯秋冬耕起の実施 ⑰土づくり資材の施用
水管理					除草剤		中干し	⑧間断灌水		中干し			常時灌水						落水				

作業名	内容(目的)	使用資材名	10a当たり施用量	作業名	内容(目的)	使用資材名	10a当たり施用量
①種子消毒	種子伝染性病害防除のための糶消毒	モミガードC・DF	200倍に種子浸漬(24時間)	⑧間断灌水	根の生育に必要な空気(酸素)と水を補給	—	—
	イネシガレセンチュウ防除	スミチオン乳剤	1000倍に種子浸漬(24時間)	⑨中間追肥(耕起前40kg)	莖葉硬化による倒伏防止と糶の登熟を向上	けい酸加里プレミアム34	30kg
②耕起	代かきに向けての碎土	—	—	⑩病害虫防除(1)	いもち病防除、登熟歩合向上	フジワン粒剤	4kg
③基肥散布	(普通肥料)初中期生育に必要な肥料散布	コシヒカリ化成022	30~40kg	⑪病害虫防除(2)	紋枯病防除	リンバー粒剤	4kg
	(一発肥料)生育~登熟に必要な肥料散布	エムコート48	40~45kg	⑫穂肥散布	糶の登熟充実のため追肥(一発肥料使用時は不要)	マップ484	(1)15kg、(2)10kg
④代かき	漏水防止と田植えのための碎土・均平	—	—	⑬病害虫防除(3)	ツマクロヨコバイ、ウンカ類、カメムシ類等の防除	スタークル粒剤	3kg
⑤箱施薬散布	いもち病や害虫防除のために、箱施薬剤散布	Dr.オリセハチド箱粒剤 又は デジタルミネット箱粒剤 又は アンレバート箱粒剤	50g/箱	⑭落水	糶の登熟を促し、收穫の作業性を良くするため收穫1週間前に落水	—	—
⑥雑草防除	体系処理①(初期剤+初中期一発)	サキドリEW+デオレレキロ粒剤 又はフロアアル又はジャンボ	500ml+1kg 又は500ml又は400g	⑮収穫	品質低下を防ぐため、適期收穫の実施	—	—
	体系処理①(初期剤+初中期一発)	農将軍FL又はクリアホーフロアブル+デオレレキロ粒剤 又はフロアアル又はジャンボ	500ml+1kg 又は500ml又は400g	⑯土づくり資材	稲の生育のための土づくり	農カアツプ	80kg
⑦早期中干し・中干し	肥料の効かせ方の調節と根への空気(酸素)補給	—	—	⑰秋冬耕起	有機物、土づくり資材のすき込み、作土深確保のための田起し	—	—